



文化
增補
京羽二重大全
四下

特別
ル 4
3775
8



北
3775
卷 8

石橋

石橋

羅漢橋

羅漢橋

舟橋

舟橋

浮橋

浮橋

浮橋

浮橋

浮橋

浮橋

浮橋

昭和二十六年
二月十三日

石橋寺内小川の西の
石橋今昔物語

今昔物語
石橋の東にあり

舟橋の東にあり
舟橋の東にあり

舟橋の東にあり
舟橋の東にあり

舟橋の東にあり
舟橋の東にあり

舟橋の東にあり
舟橋の東にあり

舟橋の東にあり
舟橋の東にあり

家^ノ水^ノ飲^ムら^ハけりて名^ノ付^ルく^ニ成^リ
橋^ト云^フ又^シ云^フ古^ノ橋^ノ清^ノ水^ノ十二^ノ神^ノ橋^ト
け^レ橋^トは^ハ徳^ノ女^ノ人^ノ吉^ノ西^ノは^ハ橋^トを^ト占^ム
時^ハ八^ノ神^ノ乃^ハる^ル人^ノ死^シて^テ昔^ノと^ク
又^シ西^ノ之^ノ善^ノ紀^ノ治^ノ水^ノ二^ノ月^ノ十^ノ二^ノ日^ノ中^ニ
又^シ河^ノ東^ノ之^ノ時^ニ位^ニ敷^キけ^レ橋^ノ之^ノ東^ノ乃^ハ浩^ク
小^ノ車^ノ瓜^ノ之^ノこ^ノせ^レ過^リ長^ノ坂^ノ間^ノや^ハと^ク見^ル
河^ノ池^ノ鳥^ノ丸^ノ之^ノ西^ノ之^ノ橋^ト
散^ノの^ノ橋^ト
之^ノ性^ハ古^ノ普^ノ光^ノ園^ノ敷^キ下^ニ
の^ノ亭^ノあり^テ其^ノ庭^ノの^ノ池^ノも^もと^ク橋^ト
之^ノ池^ノ今^ハ古^ノ勢^ノ所^ノ以^テ池^ノの^ノ水^ノあり^テ水^ノ
亭^ノかり^シ橋^ト

三源大橋 是^ノ名^ノ郡^ノ實^ノ茂^ノ川^ノ小^ノ
之^ノ長^ハ五^ノ十^ノ七^ノ間^ノ四^ノ尺^ノ

寺^ノ横^ハ三^ノ間^ノ五^ノ尺^ノ五^ノ寸^ノ 欄^ノ干^ハ六^ノ丈^ノ紫^ノ銅^ノ擬^ノ宝^ノ珠^ノ十八^ノ寸^ノ其^ノ銘^ハ曰^ク洛^ノ陽^ノ三^ノ條^ノ之^ノ橋^ト至^リ後^ノ代^ノ化^ノ度^ノ往^リ還^ル人^ノ般^ノ石^ノ之^ノ礎^ト入^リ地^ハ五^ノ尋^ノ切^ノ石^ノ之^ノ柱^ハ六^ノ十^ノ三^ノ木^ノ蓋^ハ於^テ日

域^ノ石^ノ柱^ハ監^ノ觴^ノ乎^ハ天^ノ正^ノ十^ノ八^ノ年^ノ庚^ノ寅^ノ
正^ノ月^ノ豊^ノ臣^ノ初^ノ之^ノ御^ノ代^ノ奉^ノ増^ノ田^ノ右^ノ衛^ノ
門^ノ尉^ノ長^ノ盛^ノ造^ノ之^ノト^ク

四條板橋 四^ノ条^ノが^ノ茂^ノ川^ノに^ハ之^ノ内^ニ
久^ノ壽^ノ年^ノ申^ノ祇^ノ園^ノ橋^ト
之^ノ宝^ノ徳^ノ二^ノ年^ノ大^ノ橋^トと^ク改^メ曆^ノ雜^ノ子^ノ
記^シ見^ル之^ノり

五條大橋 六^ノ条^ノ坊^ノの^ノ實^ノ茂^ノ川^ノに^ハ之^ノ内^ニ
元^ノ久^ノ条^ノ之^ノ橋^ト也^ト不^レ知^ル其^ノ名^ノ也^ト
り^ノの^ノ名^ノ久^ノ保^ノ之^ノ長^ハ六^ノ十^ノ四^ノ間^ノ横^ノ
間^ハ八^ノ寸^ノ欄^ノ干^ハ六^ノ丈^ノ紫^ノ銅^ノ擬^ノ宝^ノ珠^ノ十^ノ六^ノ寸^ノ
年^ノ銘^ハ曰^ク洛^ノ陽^ノ五^ノ條^ノ石^ノ橋^ト正^ノ保^ノ二^ノ年^ノ
酉^ノ十^ノ一^ノ月^ノ吉^ノ日

奉行 芦^ノ浦^ノ觀^ノ音^ノ寺^ノ舜^ノ良^ノ
小^ノ川^ノ藤^ノ左^ノ衛^ノ門^ノ尉^ノ正^ノ長^ノ
為^ノ橋 泉^ノ浦^ノ寺^ノの^ノ西^ノあり^テ
又^シ大^ノ海^ノ橋^トと^ク云^フ
戒^ノ記^ハ之^ノり^テ俗^ノ名^ノの^ノ為^ノ橋^トと^ク云^フ

月見橋

堀川の菊生池や橋く
そのより東の川を
修良更科院と云ふ似たりと云く
号人月見橋と稱ん

真橋

車正清水寺田村寺
ありし石橋は道
三寧坂の東山の井邊よりかゝる大橋
と長瀬橋と云

安坊橋

高野新川村の東
にありけり清水寺
のまへ大更なる赤梅壇の香火殿の
まへに大流石をてん城と云ふは
空容退治とて安坊に依りて

波月橋

日波渡成文寺法
橋寺の同ふと云
橋と云ふは梅寺橋と云ふ川橋小一
よりせりたる石あり出ん橋とて
想國所の依りてあると月見橋と云

款詰橋

五龍寺のお前川乃
流目なる橋なり
西行法師いふ伝通りありけり
教くお前け橋を教首之後西行
お前けしより名つるもて
メの橋とて教本にお集り
ぬ見たりと云にけり

清瀬橋

清瀬村あり又橋
ありしと云

唐橋

唐橋村の西南あり
けり唐の橋と云ふ入り
い橋ありけり鹽館と云ふあり
橋と云ふけり今吉祥院村より
二水記に云ふ

宇治橋

宇治川を長八十三間
幅四間より大化二年
道昭和尚より造る橋の跡の枝葉

畧記とてり 近奉郡名新園舎ふ
のひらく

檀川橋 六地新町の中より石
の又和街をわたり金

が通りより舟を渡りて中流橋を越え

淀大橋 長百三十七間幅四
間二寸五厘河川より

が舟を渡りて申酉の海を越え

秀吉公の舟掛あり

月小橋 後河をとり流巽の本
河川あり河川より

ゆりの沢に流合し橋南より

長廿七間半一人の舟中より

は橋を南より城郭造りの時秀吉
と古の橋ひらきくこわぬ南より

とてり

孫橋 後河の中より大橋と
小にしの中を越え

長廿九間み尺中より二寸五厘

豊後橋 本名桂橋を後河向
より長百四間半中より

舟を渡りての舟掛あり橋の乾小別不

を後守其宅あり舟を渡りて又

把後橋あり舟を渡りて清正の宅あり

舟を渡りて毛利橋河渡橋あり

小枝橋 上より舟の南八丁小枝村
より長百四間半中より

長廿二間半より南流りて東橋の下

流りて河川の中を越え

高橋 八間半長中河に掛あり
又橋を長十三間半中より

中より二人の安原橋の南の橋と云

細橋 甲よりあり八間半長を
二作新向ありしあり

る舟を渡りて舟の南を渡りて舟
を渡りて舟の南を渡りて舟あり

極楽橋

洛西下之賣、西金院の
左南極楽橋の西街を
中より古侍賢門院に橋と申すあり
と云ふを前と末道の辨と云ふ事あり
此の橋はまゝありて代りなくあり

名草之部

大忠堂

名草部 藤原村の南
有又藤原村の南

昔名延彦所毘沙門乃咒詠誦して
大地と代りて名に藤原周と云
と云毎季六月廿日に藤原の行切と
大地と代りて日守りて詠誦あり

雁鳥堂

日於西宮藤村の西に
ありて名に藤原

阿波陀堂

名草部 藤原村の南
ありて名に藤原

名草部 藤原村の南
ありて名に藤原

藤原の地又粟田口の南れりとも河
まにまにありて

三の宮

日於名草部ありて
夫田名草部二六金花

名草部 藤原村の南

小松宮

名草部 藤原村の南
夫木名草部

名草部 藤原村の南

大徳宮

名草部 藤原村の南
山の頂を名に藤原

名草部 藤原村の南

南宮

名草部 藤原村の南

三の宮

名草部 藤原村の南

名草部 藤原村の南

十姉妹谷 口部小塩村あり

黒谷 いえいふ西坂幸あり
けあより引移りたる

新屋谷と云ふあり
いえいふを毎坂の東
南あり 榊生谷

榊川より八王寺にありあり
戒谷の飯室、りりあり

僧正谷 榊らふの奥西の方
く石砂峠王三現の

坊々く牛丸細柳竹文下
あり

廣谷 西岡あり法然園所
て法を弘くあり

有王谷 相多於田村新田村
あり

朗源谷 長谷の奥
あり又納言と任々の

馬居よりモ台川の中、解投
と云寺といふに、和漢朗源集

と撰、ゆくと又河新谷といふ
一帯村より長十丁斗
中あり、石砂と岩室

と和谷石砂と云、花の谷は北
あり古よりと云ふあり

葵谷 藤谷村の奥、岩合
谷のと有

坂之部

本列坂 老名部村、崎村あり
和名教本集あり

車坂 日部岩屋ふりあり
あり

石樹坂 日部あり

長坂

日野坂よりきき
名使の界なり

雲母坂

月比叡山西坂
乃乃坂なり

奈良坂

日狭川より坂を下
る路と云春日明神

新向の地

八坂

日野八坂の里まき
原より清水坂までの

惣名の其中八つの坂あり祇園坂
下河原坂長樂寺坂雲母坂

法観寺坂山井坂清水坂三年
坂おなり合て八坂と云

比丘尼坂

日栗田口神明より
一丁西の小坂なり

長刀坂

日野原屋敷の池に向
西のの方と云又ま

谷より麻子谷と云る日名

禪師坂 松尾坂 大坂

大坂とも西坂にあり

鷺坂

宇治田原の西あり
つりこの大和街なる

瓦坂

北野名神街京瓦村
の東と云ふなり云

菜王坂

神樂坂より大坂へ
なるあり

岡之部

神樂岡

安土郡古田村古
大照寺林王の里

おかしきや時八百子の神楽
神樂名は美し其玉座の
より名づく。神樂水ありけり

日本最上神祇斎場と云

八鹽岡

日知丸岡村の古書
新勅撰集、成修光

紅のハハケれるもの、しら葉を
いふ、深きこと、たてくろく、たけん

舟岡

紫野の西あり舟の
紅ま、ゆるくと、あきく

園融院、佐りう、い、て、後舟、是、よ、ま、日

ま、の、し、り、と、ま、を、應、に、ま、中、の、あ、い、を、と

ま、入、細、川、と、名、念、致、あ、う、と、と、

雙岡

ま、中、船、に、和、寺、の、南
あ、を、寺、れ、西、あり、一

二、三、と、岡、相、並、り、天、長、九、年、九、月

双、る、ふ、花、橋、あり、風、推、集、よ

と、く、ふ、あ、う、い、の、ま、れ、く、つ、り、み、ら

秋、の、さ、う、時、く、ゆ、れ、く、あり、と、る

衣笠岡

日、知、新、安、寺、村、の、西、よ
あり、細、川、西、を、降、付

坊、く、た、た、ま、き、て、ま、と、ぬ、ら、く、う、飯

衣、く、く、ま、ふ、め、り、ふ、く、く、く、く、

檀岡

日、知、法、寺、別、院、村、の
あり

日れ岡

日、知、日、の、名、村、の、南
後、古、今、集、よ

く、く、く、く、く、く、の、ま、れ、系、物、う、ま、く

入、り、の、と、う、ふ、き、く、す、つ、り、

又、一、處、大、は、街、名、栗、田、に、あり

石田岡

日、知、石、田、村、よ、ま、ま、本
集、と、匡、房、の、あり

西の岡

乙、列、那、の、地、と、さ、て
す、て、極、川、より、西、に、ふ

ぬ、り、く、ま、く、ま

鞆岡

日、知、本、村、深、産、屋、敷、校
は、毎、の、く、この、毎、と、今

く、く、く、く、く、く、の、ま、れ、く、く、く、く、

斗屋岡

久、世、知、く、我、友、行、男
岡、斗、屋、の、ま、ま、古、集

京、都、三、重、巻、田

不相身と牛をうるまよりのことなり
たまたまにまねるものなり

區毘圖 儀武郡飯野村にあり
又馬吹山又湯の湯

ともいふ万葉集に見えり

箇滅圖 同郡飯野村にあり
名村にありの地を定

白河殿七百首小史後

いふ小史に箇滅の地は舊の地なり
うらまへのしるしにもあり

發圖 相武郡上柳村にあり
此のうらまへの地なり

てなるとん

流圖 同郡西野原の流の
もとにあり

時伊賀より材木谷川に流るる水なり
河中には舟を通す水なり
好く舟を乗る者なり

名は八坂の流なり
名は八坂の流なり
名は八坂の流なり
名は八坂の流なり

里之部

八坂里 同郡飯野村にあり
名は八坂の里なり

八坂里 同郡飯野村にあり
名は八坂の里なり

八坂里 同郡飯野村にあり
名は八坂の里なり

八坂里 同郡飯野村にあり
名は八坂の里なり

八坂里 同郡飯野村にあり
名は八坂の里なり

八坂里 同郡飯野村にあり
名は八坂の里なり

八坂里 同郡飯野村にあり
名は八坂の里なり

大系里

八洲の里也一里あり
多狭街を以て八つのだを

り敷うるき好よしんらるる居電乃
旗もはひり大系れ里 寺子月親王

炭電里

日大系村にほけり
炭と虎出た古今集

とふてもさひしり志る人々わ
桐うらまぬ炭のり

芥生里

日草生村の南あり
地名芥生田と云今

い里とてれらう持林院とるこお集
大系に芥生れちのたふあけり

桂里

高野歌と桂村
後後撰集と法苑

りさるる桂乃里れ川とふ
島りかちや月もすし

けとるる新ま

山田里

高野歌山田村ある
集 住国法解

らういとれ物まらまのふりふ
山田りららの梅のまはり

茶系里

日歌谷村あり
室治百ふま後

此さうぬりたを身さるる住市の
くむ何のさこれ代々の面け

首里

日歌村と野村にて
村とてくまら集

もひ人のけまもくく成まより
ひのく里れと朝乃のむき

今里

乙訓郡今里村有
名堂のこま師親王

日そらまはは遠病の人をけり改火
さるる山田り面けけりたさい

久世里

日桂のやあり
と久せ下入そと

鳥羽里 日向原の南より
とよのりも南小

一里ぐり 藤島塚あり

狗ノ里 相多野狗野あり

井ノ里 日向原あり村あり
あり野一子親王より

武川の原よりあり
紙もゆきせあり

箕ノ里 日向原内里村あり
万葉集あり

多師りゆきあり
らそりありあり

免道里 日向原あり
音羽里

日向原あり
地ゆる成りあり
とらのりあり

木幡里 日向原あり
万葉集あり

と科あり
ゆりありあり

体水里 日向原あり
後拾遺記あり

郡人あり
うりありあり

市田里 日向原あり
万葉集あり

深州里 日向原あり
けありあり

藤の原あり
園ありあり

の車あり
おありあり

小栗栴里 日向原あり
万葉集あり

日向原あり
万葉集あり

時とくせつたる月明を紙とてとて候
合致の時先妻の紙とてとて候
りこふ妻の紙とてとて候
りこふ妻の紙とてとて候

森之部

鷺の森 志多郡修善院村
あり拾玉集

比良本社 日取一寺村の西
あり拾玉集

舟院森 日取一寺村の西
あり拾玉集

河祖森 日取一寺村の西
あり拾玉集

山姥森 西宮川上村の良
あり拾玉集

衣の森 西宮川上村の良
あり拾玉集

柘の森 西宮川上村の良
あり拾玉集

新之森 西宮川上村の良
あり拾玉集

紫の森 西宮川上村の良
あり拾玉集

聖護院森 西宮川上村の良
あり拾玉集

鶴の森 西宮川上村の良
あり拾玉集

新之森 西宮川上村の良
あり拾玉集

紫の森 西宮川上村の良
あり拾玉集

聖護院森 西宮川上村の良
あり拾玉集

鶴の森 西宮川上村の良
あり拾玉集

夜の跡 三田川さくろ 後撰集
こころをそれうしろの風とらふみ
うらみこころのなぐりたるをまは
人妻森 日編はま村あり

野之部

此部 治少の部 惣名
延暦十四年十月

大埜 日去徳寺の地を
かき氏人のまゐり

小埜 延暦十四年八月大埜
に於てあり

蓮花寺 延暦十四年西宮寺に
蓮花寺あり

熊埜 延暦十四年西宮寺の
西宮寺の南にあり

此のつらつらさささ 梅の木の
林ふちありささのささ
あり林のふちありささの
林ふちありささのささ

小野 小野の西一帯の小野
年中天皇は小野に

一のふ又寛治五年十二月に上皇は
幸すくさか見のふ古にささり
平野の西の西より四姓の氏林を
近末禰と多禰の部はさか

柏埜 小野の西あり又五姓
柏埜あり

肉埜 西の東にあり小野
東城よりささの明徳二年

陶埜 延暦十四年西宮寺
西宮寺にあり

と云氏をいふ半里の地味草のすゑ
五長九年希いふと地味草のすゑ
記ふ見せり 新勅撰集

と云ふのよきまゝにたやと云ま
十長年のあつしむと云ま

葛野 日影之村と云村
よのふかよとてまの村

と云延暦十二年地味草のすゑ
日影之村と云村

地味草 日影之村と云村
の地と云まがたの村

法橋寺に地味草と云ま
年勅あつしむと云ま

と云まの地味草のすゑ
日影之村と云村

孫生堂 日影之村と云村
友生の社と云

化堂 日影之村と云村
の地味草のすゑ

後龜之虎の地味草のすゑ

高堂 日影之村と云村
の地味草のすゑ

と云の地味草のすゑ
日影之村と云村

標系堂 日影之村と云村
の地味草のすゑ

洲栗極堂 日影之村と云村
の地味草のすゑ

延暦十四年十月地味草のすゑ
日影之村と云村

小野 日影之村と云村
の地味草のすゑ

日影 日影之村と云村
の地味草のすゑ

のうと云氏をいふ半里の地味草のすゑ
日影之村と云村

依水と云氏をいふ半里の地味草のすゑ
日影之村と云村

日影之村と云村
の地味草のすゑ

精舎 日影三三村あり
精舎ふりう周くふ

栗栖堂 日影三三村勅修寺
村のりく云新撰古牒

ぬれしとみはく一先こり

此の精舎は岩屋大明神と云き天宮
の所造りなりと勅修の石を居る
持て居るの所造りの所造りなりと
云きすなりと云き世に伝へる

日影三三村は古元明天皇和州
四年二月辛日宮城遷都の所
小和親の日刻修者の白狐神は西よ降
降るる延延帯と科栗栖の所造り
魂林新白よりく所造りの所造り

よとたむん史りやうくあ乃と
人の修ひとく乃のやみ一太

科 日影三三村中入る月夜西の村
作く時細く行雲一科と云き有り
周く世ふ入る精舎とも云入るを
此の科の所造りなり

山科堂 宇治郡とて山科
と名つくうり幸紀は
天智天皇八年春月天智と科
お痛く云云あり

河内堂 日影三三村勅修寺
と云十陵の所造りなり
天智天皇と科の所造りなり
天智天皇と科の所造りなり
此の科の所造りなり

小堂 日影三三村勅修寺
と云十陵の所造りなり

芥川燈

紀伊郡芥川村
延暦弘仁辛申に於

藤の半日本後紀に見くると仁和二年の辛申より中三代天皇御紀と云り
後方
と謂ふは不致と云くともくは芥川
中世田の子苗よりたらしふり

柏原燈

日新大龜谷の町あり
里人ゆゑにひがきと

つと正暦十四年於攝あり

大原燈

乙訓郡櫻原の西大原
於村弘仁十一年仁和

三年を上古より幸のゆゑに
日新大原於村世田
里より終古今集

佐江燈

日新大原於村世田
里より終古今集

小坊の村風さしり
大原や
修しはれぬまきと云すはらりし

美多燈

須長郡美多村弘仁
十三年於攝あり

柳倉燈

日新田原村あり又
と柳燈と云万葉

と東よりふふと持と謂り
まると云いぬまからりの燈小

栗原燈

久世郡栗原の西
と云長三年於攝あり

善光燈

日新宮内村の西
くと古記見たり

原之部

御祖原

そと原下が成の
地と云ふ家集あり

静原

日新静原村
と云家集

と云りつと云ふと云ふ
と云ふと云ふの里

市原

日新市原の町あり
が将之前の町あり

橋ノ原

多岐原と云ふは
舟集あり

鶯ノ原

同原平岡村と云ふと
うき寺と云鶯原寺の

此三代高徳と云ふり今高徳河原と
少山の鶯乃原と云ふ未本集と

大原

乙別原小塩村古今
集業平初居

大くく小塩のふもくよこそは
律代乃しもつひつめ

塚ノ原

同原塚原と云ふ雲名
中々古記と云ふり

十婦原

同原大原村あり

田原

浪表原田原と云ふ
と云集

夕暮やたれれはみかこまゆり
しきききききききききききき

筒城原

同原中津村より
水原村と云て

瓶ノ原

相馬原瓶原と云
万葉集

三香のふくふれと云ふあれより
たまひ人のうけつめと云

宮ノ原

同原近来の南王
寺の末ありと云

尾ノ部

高雄

昔高雄中津村乃
と云ふありと云

柘尾

同原高雄のやあり
との原ふ物なり

水尾

同原中津村西のた
ありと云集

所つけふの尾との始原と

定丸不流屋下とてききく

核尾 口敷核屋とて寺
ま言は割たり

杉尾 口敷まき玉の里は
くむ屋社に東向とて

将尾 細長八段とて本
社の西に将尾御社と

長尾 宇治郡下り磯礮と
まき尾天待と

牛尾 口敷と科や村と
まき尾天待と

牛尾 牛尾観音寺 堀川西に
所長とて

牛尾 牛尾観音寺 堀川西に
所長とて

崎之部

松ヶ崎 口敷松ヶ崎とて村
堀川西に

園崎 口敷園崎村上中下と
まき尾天待と

園崎 口敷園崎村上中下と
まき尾天待と

園崎 口敷園崎村上中下と
まき尾天待と

園崎 口敷園崎村上中下と
まき尾天待と

園崎 口敷園崎村上中下と
まき尾天待と

園崎 口敷園崎村上中下と
まき尾天待と

園崎 口敷園崎村上中下と
まき尾天待と

園崎 口敷園崎村上中下と
まき尾天待と

園崎 口敷園崎村上中下と
まき尾天待と

鴻之部

久世弘桂馬村者
宇治平右衛門の中宮

宇治の川沿りに今八幡宮あり
新甲とあり金葉集後集其光
宇治川の河原もこゝぬ文書不
詳され人々ことよりあり

夷島
桂の島乃西あり
まふ集

あゝぬれ八十氏川のまゝと
流るる水のうけくもさう南

梅鴻
宇治平右衛門の寺に
あり

楊枝橋
紀伊弘治中橋の南
あり中少相あり

中書橋
後全度橋の西に年
天の社ととぬ女所と

驛之部

三條驛
鳥丸三條と所
場の中あり

櫻原驛
高野弘治櫻原村
あり

山崎驛
乙訓郡と後村
延喜式に見えり

伏見驛
久世弘長比村

玉水驛
段々那井出村

岡田驛
相多弘小村と

大河原驛
日弘大河原村と

笠置驛
日弘小笠置村と
あり

本津驛 日取本津をたす

渡口之部

山田渡 葛野郡上田村の
東より

桂の渡 日取下桂村の東
より

狐の渡 乙訓郡山崎の東流
川に有流に別流川の

南一河の別名は此渡と云ふなりハ
岐のくび河内なる事狐川の渡と云

久我渡 日部桂川より

割世渡 日部より

封戸渡 久世郡村戸村生津
村と本津川に渡と云

権現渡 日部郡内村より或る
事内渡と云本津川

と東よりなる事此のよき事

橋中渡 日部郡橋中村あり

榊舟渡 日部郡舟村より宗川
の渡と云

草畑渡 相楽郡釜釜村
あり

加茂渡 日部郡系川より加茂
の川に通ふ流に事坤

の南に坂あり坂より行一里月川と長ハ
釜釜舟を流有市あり事釜釜六平
丁より長保堂界より南ハ右あり渡
して天蓋のわきあり事ら村氏あり
梅谷と云此境方なりと云

法善寺渡 日部法善寺
あり

本津渡

日新本津の庄あり
上右の泉橋寺の南

一町に橋あり此水係の今の橋より二里
をより巽に流るる橋あり市のある村に流る
是の城守の界なり其西の河に流るる
去るる流るる水あり其西の西に里
あり其中より日川の別名に布川あり
川幅極少くして二里あり二里斗とて
思ふのより公通るる布川とて川に
がくくあり布川とて

敷渡

日新橋田村を以て
吾亦本津川渡とて

三大橋

宇治橋 山城宇治川流渡す
淀大橋 山城本津川流渡す
勢田橋 江見瀧水に渡す

見多日本後紀

五関

宇治橋 宇治にあり
大系道 宇治にあり
大枝道 乙訓にあり
山崎橋 日新にあり
大津 江見

京都七口

五條口 三條口 今出口 大津口
出雲寺口 蓮臺寺口
七條口 東寺口

七瀬

川合 耳敏川
松ヶ崎川 東滝
大井川 西滝 石新

五三昧

阿弥陀峯 船岡山 鳥部山
西院 竹田 中山

八景並詩

洛陽八景

祇園夜雨

龍公美

祇園兩色晴斜古廟燈微寂不嘩
春夜飽聞千樹滴明朝應著滿林花

清水秋月

江邨緩

悲閣高臨碧樹巔依微鴨水接桂川
幽人靜之黃昏後欲見東山月出鮮

知恩晚鐘

平信好

春深華頂梵王宮中有京城第一鐘
百八聲高落花暮東風吹送滿千峰

淀河歸帆

大江資衡

淀河千里望堪迷水盡遙天雲与存

多少風帆懸落日飄歸去古城牙

鴨埭晴嵐

僧敬雄

綠鴨河埭繞郭長岬頭垂柳拂宮墻
晴来東嶺翠嵐影掩映澄潭素練墻

五橋夕照

林義卿光

第五橋橫西東繁華流水曷曾窮
相逢相值不相識絡繹行人夕照中

此散暮雪

芥煥

天台萬仞秀三峰長鎮皇京作嶽宗
雪霽寒空斜照暮雲端擎出玉芙蓉

鳥羽落雁

藤原玄芝

秋色蕭條鳥羽田一行鳴雁下長天
声々叫断高風暮戢翼沙頭荻菼迎

禁裏御所苑園十景 修学院村

善提樹

下御茶屋

壽月觀

截六庵

同上

變曲欄 田植街

洗詩臺

上御茶屋

窮遂軒 同上

止止齋同上石ノミリ建物ナシ
浴龍池土居ノ東ノ池トリ庵今ナシ
万松塢中ノ島ナリ中ノ四面ノ松アリ

洛西八景

愛宕山 大堰川 仁和寺
釈迦堂 渡月橋 時雨亭
松尾祠 梅津里

同嵯峨八景

嵯野春草 龜峰綠樹 廣沢秋月
小倉紅楓 野宮松風 岩嶺積雪
洪川水鳥 清涼晚鐘

北野八景

聖廟經藏 綠松紅梅
佛院馬埒 華表浮圖
安養寺八景
天王祠 將軍塚 北斗堂

西行庵 芳水井 菊溪流

華頂山 長樂寺

修學院八景

村路晴嵐 修學晚鐘 遠岫歸樵
松崎夕照 茅檐秋月 平田落戶
隣雲夜雨 叡峰暮雪

城北市原山八景

手月磧 打斧松 巖牆水
北肉峯 流六溪 洗密科
枕流洞 飛鳥潭

稻荷山八景

三峯春眺 浮橋夜月 惠日曉鐘
草墊晚霞 雷巖暮雨 瀑布餘音
前溪紅楓 西山霽雪

東山泉涌寺八景

愛嶺堆雪 鴨川長流 圓通孤月
熊村淡烟 龜山落日 惠日幽鐘
音羽間雲 羅刹殘雨

洛陽十景

清水佛閣 知息鐘聲 鞍馬古樹
稻廟紅粟 東山秋月 天台晴雪
獅谷群鷺 宕岩片雲 山階夕照
鳥榭古松

東山十景

天台積雪 如意秋月 紫雲高塔
瑞龍晚鐘 岩倉歸樵 礪礪孤雲
花頂積翠 祇園晚鴉 清水白櫻
熊林松濤

清水十景

古崖懸泉 春嶽開花 音羽曼翠
芙蓉踈鐘 洛陽万户 鴨川一帶
東郊烟雨 西門遠眺 宕嶺晴雪
龜阜暮靄

紫雲山十景

紫雲万松 台嶽彩霞 神岡躑躅
鴨森夏雨 獅谷夜月 石川寒流

松崎翠嵐 岡崎深烟 禪林幽鐘
白川樵欵

愛宕十景

愛頂層樓 洛城春霞 龜山夏雲
高雄丹机 敵峯晴雪 桂川長流
清滝寒月 廣沢暮雨 水尾朝烟
月輪松濤

礪礪十景

竺峰紅葉 炭山榭梅 本宮深邃
丈品傑觀 西嶽秋月 真谷夜雨
南谿夜雪 橫峰歸樵 石間采蕨
寂谷觀花

南禪寺十境

歸雲洞 獨秀峯 羊角峰
奉訖池 曇花堂 鎖春亭
蘿月菴 緩戶廟 愈好亭
蒼巖林

天龍寺十境

普明閣 絕唱谿 靈庇廟

曹源池 枯花嶺 度月橋

三级巖 石松洞 龜門亭

龜頂塔

相國寺十境

般若林 妙巖巖域 圓通閣

洪音樓 覺星寶殿 龜洑水

功德池 天界橋 護國廟

悅聖堂

東福寺十境

妙雲閣 選佛場 湖音堂

栴檀林 思遠池 成就宮

通天橋 千松林 甘露井

洗玉硯

万善寺十境

十地超閣 大雄寶殿 三山神廟

千松客徑 枯木回春 新花更雨

東軒 南院 琴臺

建仁寺十境

慈視閣 望闕樓 大悟堂

群玉林 入定塔 樂神廟

無盡燈 清水山 第五橋

鴨川水

大德寺十境

達磨峰 瑞雲行 看雲行

金剛軒 古岩松 起龜行

官池 梅橋 雲門菴

明月橋

妙心寺十境

萬歲山 拈華室 度香橋

百花洞 宇多川 旧藉田

南華塔 有宮社 鷄足嶺

高安灘

十二景

城北氷室十二景

自寬峽 攀月巔 雲窩溪
落猿岩 眠雲峯 溥湖山
曼珠灘 眼涼坂 霧梅島
浴月沼 藏水古跡 凌陰山

禪林十二景

聖衆松 悲田梅 黃鸞瀑
通天橋 卧龜樓 凝雲閣
烟漏窩 凝時樓 白蓮池
幽樵蹊 濯錦泉 紫雲扉

八幡十二景

德山灵社 洛城瑞霞 石水清涼
醍醐霄月 天台積雪 淀橋斜照
狐川征帆 伏沢落丁 難波滄浪
山崎曉鐘 嵯峨暮烟 朝山暗嵐

宇治十二景

春岸除穢 清湍螢火 三室紅楓
長橋曉雪 朝日靄暉 薄暮柴舟

橋姬水社 釣殿夜月 扇芝孤松
槇島瀑布 浮船古祠 興聖晚鐘

五岳

如意宝山 山城鹿ヶ谷上
比叡山 山洲江邊境王城良
愛宕山 山城西朝日峯
金剛宝山 大和国
高子穗峯 日向国

京羽二重大全卷四終

毎年極行お取らるる此姓名は
勢りり子来極えりて中
此姓名は入らぬ方極えりて中

文化八年 未正月

日本橋南二丁目

東都書林 須原屋茂兵衛

下谷池之端仲町

同 須原屋伊八

心奇橋筋唐物町

浪華書林 河内屋太助

六角通寺町西八町

皇都書林 小川友左衛門

